

みよし議会だより

きずな

第103号

平成28年2月15日

発行/みよし市議会

編集/議会広報特別委員会

目次

27年12月議会報告	P2~P3
常任委員会Q&A	P4~P5
12名が市政を問う(12月議会一般質問)...	P6~P11
3常任委員会が報告会を実施	P12

平成27年第4回定例会(12月議会)報告

12月議会は12月4日(金)～22日(火)の19日間の会期で開催。条例の制定・一部改正、27年度一般会計・特別会計補正予算など24件、報告1件などが審議されました。主なものについてお知らせします。

条例の制定

○みよし市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

地方税法の一部を改正する法律に伴い、徴収猶予などについて必要な改正を行うためです。

○みよし市立ふれあい交流館及びみよし市立公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

行政改革アクションプランにおける受益者負担の適正化により、各施設(明越会館、三好丘交流センター、三好公園テニスコート等)の使用料を改正する必要があります。

○みよし市図書館学習交流プラザ設置条例

この2つの条例は、被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律の施行による地方公務員等共済組合法等の一部改正に伴い必要があるためです。

○みよし市コミュニティ広場設置条例の一部を改正する条例

みよし市立福谷公民館を廃止するためです。

○三好文化広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

○みよし市奨学金の支給に関する条例の一部を改正する条例

奨学金の返還に関する規定を整理するためです。

○みよし市部設置条例の一部を改正する条例

組織の見直しに伴う部の名称変更及び新設をする必要があるためです。

○みよし市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

○みよし市立学校施設の利用に関する条例の一部を改正する条例

○みよし市立図書館設置条例の一部を改正する条例

みよし市図書館学習交流プラザの設置に伴い、みよし市立図書館の位置を変更するためです。



条例の一部改正

○みよし市議会の議員その他非常勤の職員公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例

国民健康保険税の減免の申請書に記載する事項に個人番号を加えるためです。

○みよし市都市公園条例の一部を改正する条例

○みよし市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例

以上の8つの改正条例は、ともに、行政改革アクションプランにおける

受益者負担の適正化により、し尿の収集、運搬及び処分についての手数料の額を改正するためのものです。

**一般会計補正予算
(千円以下切り捨て)**

●歳入・歳出を1億2240万円補正増して、歳入歳出予算総額265億6007万円とします。

歳入・歳出の主なものは次の通りです。

歳入

◆国庫支出金
(障がい者自立支援給付費負担金として2085万円、未熟児養育医療負担金119万円)

◆繰越金
前年度繰越金 8904万円

歳出

◆選挙啓発事業費
(新投票所消耗品、備品購入)

337万円

◆障がい者自立支援事業費(介護・訓練等給付費、障がい児通所給付費等)

4270万円

◆救急医療対策推進事業費
(休日救急診療所整備費負担金)

1401万円

◆図書館施設管理事業費
(利用者カード作製費)

116万円

2205万円

**特別会計補正予算
(千円以下切り捨て)**

●みよし市国民健康保険特別会計補正予算歳入・歳出を3227万円補正増して、歳入歳出予算総額54億1696万円とします。

歳入・歳出の主なものは次の通りです。

歳入

◆繰越金 3580万円

◆繰入金 △353万円

歳出

◆一般被保険者療養費 859万円

◆返還金 2721万円

●みよし市下水道事業特別会計補正予算歳入・歳出を32万円補正増して、歳入歳出予算総額16億778万円とします。

●みよし市農業集落排水事業特別会計補正予算歳入・歳出を174万円

円補正減して、歳入歳出予算総額3億7610万円とします。

●みよし市介護保険特別会計補正予算歳入・歳出を401万円補正増して、歳入歳出予算総額19億5967万円とします。

工事変更請負契約の締結

○サンアート大規模改修(屋上防水・外壁改修)建築工事

屋上防水工法の変更により1785万円の増額のためです。

報告

○三好公園維持管理作業中に発生した事故の損害賠償額の決定に伴い専決処分の報告がありました。

意見書の提出

○筋萎縮性側索硬化症(ALS)を含む難病対策の充実とiPS細胞を用いた治療の早期実用化についての意見書が採択されました。



◎図書館カードの見本

常任委員会報告Q&A

各委員会の付託案件の主な審査内容をお知らせします。

総務協働委員会

○みよし市部設置条例の一部を改正する条例

Q 組織の見直し、各部の所管替えについて、管財課から地籍調査業務が道路河川課へ移るといふことであるが、職員体制の考え方はどのようなか。

A 管財課については、財産関係の業務は財政課へ、地籍調査業務は道路河川課が所掌することになります。全体では、協働については市民協働部、生涯学習課は教育委員会が所掌することになります。既存の業務に必要な人数を異動することになります。

○みよし市税条例の一部を改正する条例

Q 納税猶予について、担保の提供は100万円以下の場合には該当しないの

か。
A 担保の提供は、100万円を超えかつ3か月を超える場合が該当となります。100万円以下の場合には該当となりません。

○みよし市コミュニティ広場設置条例の一部を改正する条例

Q コミュニティのテニスコート利用料金が下がっているが、どのような基準によるものか。

A テニスコートの使用料は、市内の同じ施設で料金を合わせたことにより240円から200円になっています。今回の見直しで、「特別加算額」例えば照明については、鉄塔を建てて照明機器を設置していますが、それらの原価償却費とか、照明機器にかかる保守の委託料を従来は反映していました。今回の見直しにより、維持管理費のみを料金に反映させたものです。

○みよし市一般会計補正予算

Q 選挙啓発事業費について、投票区が小学校区になるが、従来行政区で使っていた土足用マットを新たな投票

所でも使うのか。

A 土足用マットは、新たに小学校区7校に購入する予定です。

Q 後期高齢者医療について、今後高齢者は増加する見込みであるが、年齢の増加率はどのように見込んでいるか。

A 過去の実績から、毎年当初は9%増を見込んでいます。



Q 給与費明細書について、一般職の共済費の増額理由は。

A 共済費の増額理由は、被用者年金制度の一元化に伴い、標準報酬制という民間と同様の算定方法になったことによる増です。

文教厚生委員会

○図書館学習交流プラザ設置条例

Q 図書館の開館時間については記載しなくてもよいのか。

A サンライプでは、貸館を行うことによる料金徴収の有無や開館時間が異なるなど運用形態が異なるため、図書館の設置は、現行の条例を改正としました。それにより、図書館の開館時間など利用等は図書館の管理運営に関する規則にあるので、規則を変更します。

Q 学習交流センターの管理規則・運営規則は別に定めるのか。

A この条例の管理規則等については、別に定めます。

Q 管理規則等は、いつまでに定めるのか。また、どのような内容が盛り込まれるのか。

A 条例に記載されていない詳細な内容を定め、この条例と同じ時期に定めます。内容については、7条立てとし、趣旨・利用許可などを規定します。主な内容として、利用許可では利用し

およびとする日の属する月の3か月前から、利用申請では予約システムが使える等であります。

Q 図書館の利用ルールは、規則に記載されているのか、その内容は。

A 図書館の利用等は、規則で定められています。その規則については、12月議会にて条例改正を承認していただいた後、1月の教育委員会で規則を認めていただきます。

主な内容としては、開館時間を始め利用に関する事項、今回の規則の改正には、利用時間と利用カードの変更が



◎図書館学習交流プラザ工事現場

ります。

現在、利用カードの使用については本の貸出に限っていますが、新図書館では、利用カードを使い、ビデオコーナー及び個人ブース・団体ブースの利用にも、利用カードを使って申請することになります。

経済建設委員会

○緑と花のセンター設置条例の一部を改正する条例

Q 研修室使用料が410円から330円に下がったが、平成24年度と27年度の維持管理費、施設管理費等はどうか。

A 建物全体での算出となりますが、24年度原価は201万6千円。27年度は166万1千円となっています。主なものは光熱費の75万円が45万円、他委託料が若干下がっています。

○廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例

Q し尿処理手数料の算定は人件費、物件費、年間処理件数となっています

が、具体的にはどのようなか。

A 人件費は2か年平均で14万100円、物件費は2か年平均で509万8679円、2か年平均処理件数は2403件です。

Q 料金改正では、モデル世帯として今回のくらい値上げになるか。

A 平均世帯人数1.72人で計算すると24年度が571円、今回が786円で、215円の上昇となります。昭和57年以来の値上げです。

○都市公園条例の一部を改正する条例

Q 三好公園テニスコートの使用料は200円となるが説明を。

A 今回の見直しに際し三好公園等の実績が200円であったこと、今回三好公園テニスコートが人工芝へ改修したこと、均衡を図り100円を200円に見直しました。市外利用者は、市内在住者の2倍の使用料になります。

○27年度一般会計補正予算

Q 福谷公園はいつ都市計画決定され、現在までに購入した面積は。

A 平成5年3月に3.9haの面積で決定し、26年度に3筆431㎡を取得しており、今回の814㎡と合わせて全体で1245㎡となります。



◎三好公園人工芝テニスコート

第4回定例会(12月議会)に12人の議員が、市政に対する一般質問を行いました



藤川 仁司 (新世紀の会)

保田ヶ池公園の整備計画

問 保田ヶ池公園の園路はウォーキングやジョギングなどにたくさんの方が訪れますが、今後、園路の整備はどのようなか。

答 池の周りと今回整備する高低差を利用した園路を散歩することで、適度な付加が掛かり健康増進につながるかと考えております。

狭隘道路の今後

問 本市では道路幅員4メートル未満の狭隘道路が多く存在します。

現在の建築基準法では、家屋の建て替えの際に道路の中心から2メートル以上後退した状態で、建て替えなければなりません。道路拡幅用地、分筆にかかる費用、構造物の撤去または、移設にかかる費用はどのようか。

答 市の公有財産の寄付受納基準は、分筆登記、構造物の移設、撤去に至るまで、原因者で行っていたとき寄付を受け付ける基準になっております。



◎狭隘道路

問 市内の建築用途が建ぺい率30%、容積率50%のままの地区内において、狭隘道路拡幅に対し、市費負担を明確にし、拡幅に対する事業を立ち上げることが重要と考えますが。

答 狭隘道路拡幅がスムーズに進むために基準を策定し、関係制度を確立することは用途緩和に限らず、快適で災害に強いまちづくりには重要であり、要綱の見直しを検討してまいります。



渡邊 郁夫 (市民フォーラム)

自助

問 木造住宅耐震シェルター整備費・補助事業の目的と実績はどうか。

答 避難弱者が大地震にそこへ逃げ込むことで、仮に建物が倒壊しても命だけは守ることを目的としたもので平成25年度に制度を新設して以降、過去に実績はありません。

問 みよし市住宅・建築物安全ストック形成事業費・補助金交付要綱の「障がい者が住まう世帯」に加え対象を拡大して減災対策を促進してはどうか。

答 耐震シェルターの設置は、避難弱者の人命を守るには有効な手段ではあるため、近隣市町の状況等を参考にしながら、今後検討してまいります。

公助

問 広域避難施設等での避難者の早期通信手段確保及び帰宅困難者の連絡手段確保はどのように行うか。

答 広域避難場所避難者や帰宅困難者が家族等と連絡をとるための手段とし

ては、N-TTの災害用伝言ダイヤル(1717)がありますが、そこに連絡するための電話機等の整備は行っておりません。

問 災害時に備え、広域避難所等に特設公衆電話の事前配備を進めては。

答 災害時に避難所等に設置するには非常に有効な連絡手段であると考えています。配備場所等を考慮し、設置について前向きに検討してまいります。



◎耐震シェルター

第4回定例会(12月議会)に12人の議員が、市政に対する一般質問を行いました



加藤 芳文 (清翔クラブ)

市内で着手中の開発行為

問 県道上伊保知立線と国道153号線に囲まれた、三好中島地区の3カ所の調整池用地の買収は完了したか。調整池設置によりこの地区の用途変更が可能になるが、市の基本的な考えは。

答 土地開発公社により11月に6億869万円で買収を完了しました。今後1号調整池から池築造と公園整備工事を行います。また、愛知県と協議を進め平成28年度中の用途変更を予定しています。住宅を基調としつつ、幹線道路沿いには商業施設の立地によるにぎわいの創出を図ります。

問 イオン・アイモール敷地の三好青木地区の用途変更の見通しはどうか。

答 現在、愛知県、商業施設関係者、区画整理組合と事前相談を行っており、近隣商業地域から商業地域に変更するとともに、建ぺい率80%、容積率400%に改める考えです。周辺環境を守るため、風俗関係施設の建設は制限します。

市内で計画中の開発行為

問 愛大跡地の地区まちづくり協議会は、保安林を残す、尾三衛生組合敷地から100m以内に住宅を建てない条件で、住宅開発を承認したと聞くが、その後市への働きかけはあったか。

答 10月の総会后、市への申し入れや書面提出はありません。今後条例に基づき住宅開発の計画素案が提出されれば、条例に沿って手続きを進めます。



◎三好中島地区1号調整池の設置予定地

地域で取り組む「ひきこもり」の社会復帰支援

問 不就労者、ひきこもりの高齢化が進んでいる。本人や家族に対する実効性のある支援、各段階に応じた対応が必要である。主な相談支援機関は。

答 ひきこもり全般の支援機関として「ひきこもり地域支援センター」があります。同センターが連携を図り、福祉、保健・医療、就労、教育など関係機関で相談支援を行っています。

問 本市での相談窓口は福祉総合相談センターが対応するのか。

答 対象者の年齢や相談内容によって相談機関は変わってきますが、福祉総合相談センター、保健センターに相談いただければ、必要に応じて専門の相談支援機関に引き継ぎます。

大規模災害発生時における災害廃棄物対策

問 近年は膨大な廃棄物をもたらす大規模な自然災害が頻発している。



青木 直人 (公明党)

復旧・復興に支障をきたさないためにも、また混乱を最小限に抑えるためにも、本市の災害廃棄物処理計画の策定が必要である。処理計画の概要は。

答 概要は、廃棄物処理に関する市組織・連絡体制及び他市町村、民間業者との協力・支援体制、発生量の推計及び仮置き場、収集運搬方法・ルート、適正処理について計画するものです。平成28年度に愛知県が策定の処理計画に基づき、本市も策定の準備を進めているところです。



◎福祉総合相談センター

第4回定例会(12月議会)に12人の議員が、市政に対する一般質問を行いました



塚本隆敏
(みよし未来の会)

高齢者医療・介護

問 特別養護老人ホームの現状は。

答 市内の特別養護老人ホームの定員は、安立荘80人、みよしの里110人の計190人です。

待機者は例年約100人で、今後増加するものと見込んでいます。

問 特別養護老人ホームの空きベッド数は。

答 安立荘は満床で、みよしの里は15床の空きがあり、うち5床は順次入所者を決定することです。

問 空ベッドの生じる原因は。

答 介護従事者不足と聞いています。

問 グループホームの現状は。

答 市内のグループホームは2箇所あり、ともに定員は9名ですが、みよしの里グループホームは9名入所、グループホームあかりは4名入所しています。

問 地域密着型特養の計画は。

答 第6期高齢者福祉計画兼介護保険事業計画に基づき定員29人以下の小規模特別養護老人ホームを1箇所整備す

る計画です。

問 小規模特別養護老人ホームとグループホームの計画を同時にできないか。

答 グループホームは利用状況を見ながら計画期間内の適切な時期に公募したいと考えています。



◎特別養護老人ホーム



福安 金之助
(新みよしの会)

市民の役割を求める計画

問 計画で期間が3年以上のものはいくつか、その中で、市民に責務を求めている計画はなにか。

答 33計画あります。市民の役割について定めてある計画は総合計画後期基本計画、地域防災計画、国民保護計画、防犯活動行動計画、地域福祉計画、健康みよし21、新型インフルエンザ等対策行動計画、第6期高齢者福祉計画兼介護保険事業計画、児童育成計画、第2次食育推進計画、環境基本計画、ごみ処理基本計画、まちづくり基本計画、みどりと景観計画、建築物耐震改修促進計画、子ども読書活動推進計画です。

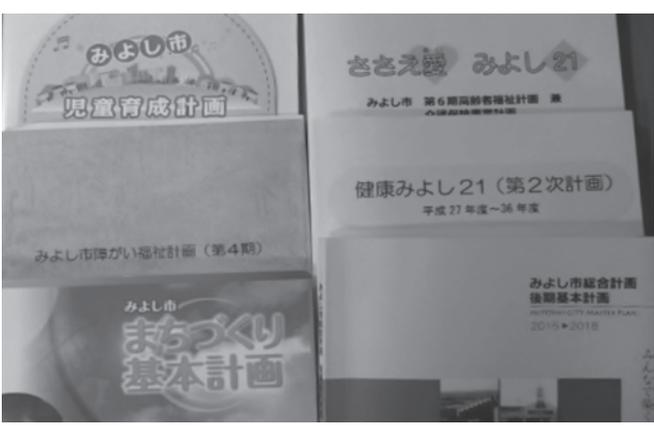
災害廃棄物処理計画と仮置場

問 災害廃棄物処理実行計画の策定状況はどうか。仮置場の候補地の検討結果はどうか。必要面積1万4千㎡は妥当か。

答 県の計画策定が、平成28年度夏頃となります。市の計画はその後となり

ます。一次仮置場は公共施設の駐車場及び公園を予定しております。具体的な場所等は計画の中で示す予定です。1万4千㎡は妥当な面積です。

その他の主な質問
・子ども医療費助成18歳までの拡大で予算としての必要額や財政調整基金のあり方、特定目的基金の設置など



◎新人議員に配布された計画

第4回定例会(12月議会)に12人の議員が、市政に対する一般質問を行いました



水野 隆市 (新世紀の会)

友好都市コロナバス市との交流

問 友好都市派遣事業の成果と課題は。

答 16名の中学生派遣団員は、コロナバス市に到着と同時にアメリカ風土に溶け込み、積極的に英語で会話をしておりました。中学生が異文化体験をし、国際的視野を深めることができ、今後は派遣生徒の増員を検討します。課題は、ホームステイ先の確保であります。

問 中学生に貴重な体験のため、世界唯一の原爆被爆国である日本の広島および長崎原爆資料館、また、若くして命をささげた戦争の悲惨さを伝える鹿児島県の知覧特攻平和会館への派遣の考えは。

答 次代を担う青少年が原爆や戦争の悲惨さ、平和の尊さ、命の大切さを知る良い機会になると思われ、実施に向けて具体的に検討していきたいと考えております。

図書館学習交流プラザ(サンライブ)の開館準備



◎図書館学習交流プラザ(サンライブ)イメージ

問 この施設のコンセプトである「賑わいの創出」に向けた具体的な方策は。

答 メインエントランス「情報の道」を情報発信や交流の場とし、イベントや企画展の開催を考慮しており、また、さんさんバスのバス停も利用しやすいよう移設し、154台の駐輪場も設置します。

問 不足が予想される駐車場の対応は。

答 市役所を含め、263台確保し、また、開館当初は誘導員を配置します。



日置 孝彦 (清翔クラブ)

遊び感覚を活かしての教育

問 災害発生時の園児の防災対策と安全確保をどう確認するか、マニュアルの改訂が必要ではないか。

答 マニュアルの改訂については、平成23年3月11日に東日本大震災が発生したことを受けて、保育園ごとに地震防災マニュアル、緊急地震速報活用マニュアル、消防計画、避難訓練年間計画を見直しました。



実践的防災教育

問 防災学習は、地震発生時の避難方法だけでなく、震災後の行動「倒壊家屋から人を救助する方法」「心のケア」など救う側の実践を交えた、年間の防災学習時間はどれほど実施しているか。

答 学校保健安全法により、「総合的な学校安全計画」の作成が各学校で義務付けられています。各小中学区では、避難訓練や引渡し訓練等を年間4回以上実施しています。各訓練に関連させて、ケースに応じた対応について学級活動時間を設定し学習しています。



第4回定例会(12月議会)に12人の議員が、市政に対する一般質問を行いました



牧田 充生 (日本共産党)

いじめ・不登校対策

問 いじめ・不登校の昨年一年間の件数は。

答 平成26年度末では、いじめ認知件数は、153件。不登校数は、49名です。24年から国が示すいじめの定義が変わり、全国では12万件、みよし市では125件認知数が増えています。不登校児童数は、小学校の低学年から中学生にかけて増えています。

問 少人数学級の実施によって何が改善されたか。

答 実施によっていじめ・不登校が減少しました。また、少人数になり児童一人一人に対して生活・学力にきめ細やかな指導が出来るようになりました。

問 臨牀心理士・スクールカウンセラーの人数と配置は。

答 4中学校に4名で週1日6時間、8小学校に4名、2週の間で1日6時間となっています。



◎市内小中学校

放課後児童健全育成事業の充実

問 放課後児童クラブの利用時間の延長と利用料の軽減は。

答 公立放課後児童クラブの利用時間については、利用者から延長を望む声が多く寄せられています。このため、28年度からは、学校平日の閉所時間を30分拡張する計画を進めています。

高齢者福祉の取組み

問 本市の高齢者への福祉サービスは行っているか。

答 在宅生活の支援や見守りを目的として、「日常生活支援」や「なかよしサロン」、「高齢者配食サービス」などです。

問 地域包括支援センターの将来に向けて計画は。

答 平成29年4月から3地区に設置する計画です。医療・介護・福祉の一体的提供に向けての支援体制を構築し、利用者への利便性の向上を図ります。

生涯スポーツで健康促進

問 三好公園のテニスコートがオムニコートにリニューアルしたが今後のスポーツ施設の整備予定は。

答 三好公園総合体育館は22年度から大規模改修で暫時工事を進めています。来年度以降スポーツ施設の改修及び、整備計画を策定していきます。

問 総合型地域スポーツクラブの育成及び、推進状況はどのようになっているか。



阿部 憲明 (公明党)

るか。

答 なかよし地区に「なかよしクラブ」が960人、みなよし地区に「三好さんスポーツクラブ」が604人で活動しています。きたよし地区は28年6月の設立を目指して準備しています。



◎リニューアルされた三好公園内テニスコート

第4回定例会(12月議会)に12人の議員が、市政に対する一般質問を行いました



林 文夫 (新世紀の会)

みよし版創生総合戦略の計画づくり

問 市民が「私のまち」と誇れる具体的な事業づくりのための新たな組織は。

答 「総合戦略に係る市民アンケート」の結果と創生会議のメンバーの意見を参考に策定します。また成果の客観的な検証のために、創生会議を中心とした外部会議を設置します。

子育て支援の充実

問 放課後児童クラブの時間延長と6年生までの受入れ拡大等の拡充は。

答 平成28年度から、学校平常時は、終了時間を午後6時30分に。長期学校休業日及び祝日は、開所時間を午前7時30分、終了時間午後6時30分にそれぞれ30分延長します。また、通年で6年生までの受入れを北部児童クラブにて試行的に開始し、他の地域での早期受入れの準備を進めます。祝日開所は現在の2か所から4か所に拡充します。今後も充実に向け前向きに検討をして



◎児童クラブの子どもたち

いきます。

問 今後の病児・病後児保育の実施は。

答 現在は、病児・病後児等の預かり事業として行っており、援助者不足や、預かり場所等で利用のしにくさが課題です。今後は援助者を増やし、専用施設の整備等で充実を図ります。病児・病後児保育については、児童育成計画にそって、状況等を考慮しながら計画を進めていきます。



水谷 正邦 (青雲クラブ)

教育

問 教育委員会点検評価について、P DCAサイクルを回す上で、事業の改善につながるよう、量的のみならず質の評価を取り入れる考えは。

答 現在策定中の新教育基本計画では、評価のあり方についても、根本的に見直します。重点となる施策に関して、事業実施の有無や量的評価ではなく、市民のアンケートデータなどを客観的に分析し、事前に設定した成果指標や進行計画に照らし合わせて、点検評価を行っていく予定です。

問 カリヨンハウス地域活動コラボエリアの有効活用法について、東海学園大学と協議しているか。協働事業について決まったことはあるか。

答 大学が開催している市民講座以外に、決定している事業はありませんが、活用日数も少ないため、今後も協議していきます。有効活用については、利用できる団体の範囲を広げ、公益活動を行う市民団体等も利用できるように

検討します。

情報発信ツールアプリの導入

問 総務省データによると、スマホ保有率は20代で94%、30代で82%。加えてみよし市は、40代以下の人口が3分の2以上を占める若いまち。若い世代向けの情報発信ツールとして、スマホアプリを導入してはどうか。

答 調査検討してまいります。



◎世田谷区ホームページより

3常任委員会が報告会を実施

(開催日：総務協働委員会10月31日、文教厚生委員会11月7日、経済建設委員会11月8日)

みよし市議会は、総務協働、文教厚生、経済建設の3常任委員会があり、それぞれが年間の研究テーマを決め、先進的な施策を実施している都市へ行政調査に出かけました。

その調査報告を市民の皆様を対象に今年度は市内3会場(三好丘交流センター、ふれあい交流館、明越会館)で委員会単位で開催しました。

これは昨年より開催しているもので行政調査報告の後、市民との意見交換の場も設けています。今後もうした場を設け市民の声が議会を通して市政に反映されるよう取り組んでまいります。また、市議会として、行政調査内容をまとめ、本市へ政策提言をしていく計画です。

今回参加された市民の方の感想をアンケートで見ると99人の参加者中75人の方々が好評価をいただきました。内容としては「委員会ごとに年間テーマを決めて積極的に取り組んでいる」「議員の真剣な取り組みがあった」「報告会の持ち方に工夫がある」等でした。

当日、市民の方々から出された議会への主な要望。

・本会議の傍聴へ行っても議員の顔が見えない。

・モニターを設置を検討します。

・議員ごとの議案の表決が確認できるようにすべき。

議会だより、市のホームページ等で表決の確認ができるように検討します。



次回定例会のご案内

平成28年第1回定例会の予定は次のとおりです。

会期 3月3日(木)～23日(水)

一般質問 3月8日(火)・9日(水)

議案質疑 3月11日(金)

【委員会】

総務協働委員会 3月14日(月)

文教厚生委員会 3月15日(火)

経済建設委員会 3月16日(水)

編集後記

「申」の意味は「伸ばす」で、「草木が十分に伸びきった時期で、実が成熟して香りと味がそなわり固く殻に覆われていく時期」だそうです。今年も市民の皆様のご意見をお聞きし、議会改革をさらに進めてまいります。

議会広報紙も議会活動に加え、皆様の声を反映した紙面づくりをめざします。

議会広報特別委員会